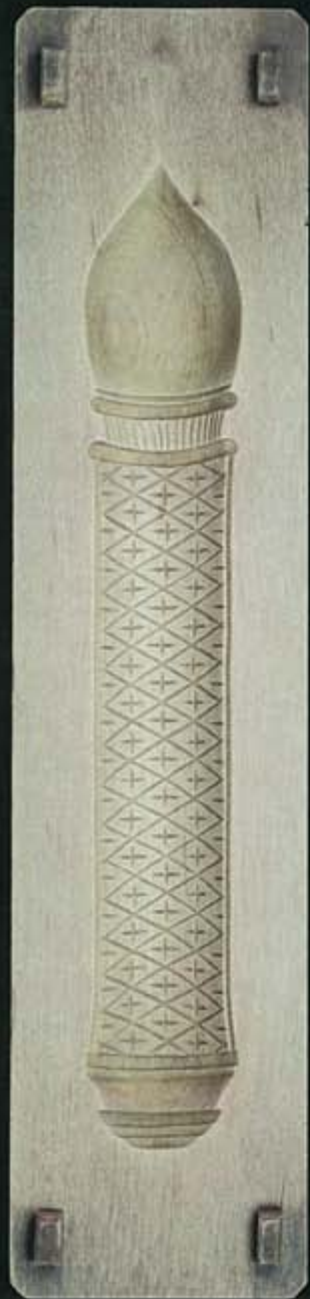


菓子木型

—和のかたち—



「砂手本」(江戸時代後期、総本家駿河屋所蔵)
菓子木型「管城」(天保8年(1837)銘、総本家駿河屋所蔵)
菓子木型「鴉が彫程」(天保年中(1830~1840)銘、総本家駿河屋所蔵)

2011.11/15[火] - 12/11[日]

岡山市デジタルミュージアム 5階展示室

開館時間 10:00 - 18:00(入館は17:30まで)

休館日 毎週月曜日

入場料 一般500円・中学生以下無料

- ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証、心身障害者医療費受給資格者証、特定疾患医療受給者証、小児慢性特定疾患医療受診券を持参の方及びその介護者1名、介護保険被保険者証を持参の方及び要介護認定を受けた方と介護者1名無料
- ・保育園児、幼稚園児、小中学生を学校活動のために引率して入館する場合における引率者無料(事前に免除申請書の提出が必要)

主催 企画展「菓子木型—和のかたち—」展実行委員会
岡山市デジタルミュージアム

後援 岡山県、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、岡山県菓子工業組合、岡山県茶道連盟、岡山市連合町内会、岡山市建合婦人会、岡山市老人クラブ連合会、山陽新聞社、岡山日日新聞新社、中国新聞備後本社、朝日新聞岡山総局、読売新聞岡山支局、毎日新聞岡山支局、産経新聞岡山支局、日本経済新聞社岡山支局、NHK岡山放送局、RSK山陽放送、OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、KSB瀬戸内海放送、RNC西日本放送

助成 福武教育文化振興財団

菓子木型 一冊のかたうー

「菓子木型」という言葉は、現代では聞かれることがなくなりつつあります。和菓子づくりに使用される菓子木型は長い歴史を持っています。江戸時代には菓子文化の隆盛の中、優れたデザインの菓子木型が数多く作られるようになります。天然痘が流行した際には、真っ赤な鯛の落雁*が病氣見舞いに贈られたり、とりどりの趣向をこらしたデザインの落雁が贈答用に作られたりしています。和歌山県の総本家駿河屋には、紀州徳川家の好みを反映した豪華な菓子木型と、その菓子木型で作られる菓子の色彩や材料をあらわした「絵手本」が伝わっています。

明治以降の菓子木型には、祝儀不祝儀の際に使用される引菓子用の落雁のために鯛・鶴・亀・海老・松・蓮・四季折々の花などの菓子木型が多数作られるようになり、菓子木型彫刻職人も菓子木型に自分の名前を残していくようになります。また、軍艦や電柱、企業名など時代を映した菓子木型もあらわれます。こうした菓子木型が岡山県内の菓子店では大切に保管されています。この展覧会では、一般にあまり知られていない、菓子木型のすばらしい世界を皆様にご紹介するために、江戸時代から現代までの菓子木型や関係資料をご紹介します。

*落雁：菓子木型では、様々な菓子を作ることができますが、江戸時代から昭和にかけて、菓子木型を使った菓子の代表的なものに落雁や白雪糍があります。落雁は穀物の粉に砂糖を混ぜたもの、白雪糍は米の粉に砂糖を混ぜたものを菓子木型に詰めて形作ったお菓子です。しかし関東では落雁と呼ばれるものが関西では白雪糍と総称されたり、「米菓子」と呼ばれることもあります。



落雁「和歌の浦」（総本家駿河屋制作・所蔵）



『絵手本』（総本家駿河屋所蔵）



菓子木型「活動寫眞」（づぼら製、松岡屋所蔵）



引札「御菓子製造 西洋菓子取次販賣 大槻商店」（株式会社山屋所蔵）

講演会

聴講無料、会場：4階講義室
定員各回先着80名、予約不要

『江戸時代の和菓子文化—岡山藩の記録と総本家駿河屋の資料—』

日時 11月20日（日） 13：30～15：00
講師 前川崎医療福祉大学 特任教授 神原 邦男 氏

『菓子木型彫刻について』

日時 11月26日（土） 13：00～14：00
講師 菓子木型彫刻師 京屋 田中 武行 氏

『江戸時代の菓子木型と岡山の菓子木型 について』

日時 11月26日（土） 14：10～15：30
講師 岡山市デジタルミュージアム 学芸員 猪原 千恵

ワークショップ

会場：5階カフェ、各回定員10名。
事前に電話予約が必要です。(086-898-3000)

『菓子木型を使って練切生地の和菓子を作ってみよう』

講師 金福菓子舗 加地 春光 氏
日時 12月3日（土） 14：00～14：40

『菓子木型を使って落雁を作ってみよう』

講師 金福菓子舗 加地 春光 氏
日時 12月3日（土） 15：00～15：40

※どちらのワークショップも参加費として700円頂戴します。

ギャラリートーク

担当学芸員による展示解説

日時 11月18日、11月25日、12月2日、12月9日
15：00～15：30



TEL 086-898-3000

〒700-0024 岡山市北区駅元町15-1

<http://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/>

JR岡山駅から東西連絡通路で直結しています。徒歩3分。



岡山市デジタルミュージアム